

<News Release>

2018年2月1日(木) 東京・神保町に  
レトロモダンホテル「SAKU REN JIMBOCHO/サクレン神保町」がオープンしました！



本日、2018年2月1日(木)に株式会社リヴホテル(東京・港区 代表取締役 福元恒徳)が運営するレトロモダンをテーマにしたホテル「SAKU REN JIMBOCHO/サクレン神保町」が、東京・神保町にオープンしました。

お客様をお迎えするレセプションエリアには、幻の蓄音機とも言われる1926年製造の米国ヴィクター社製手巻蓄音機ヴィクトローラ「クレデンザ」を設置し、ノスタルジックでレトロな空間を演出。ホテル所蔵のヴィンテージレコードで奏でられる、深く、優しく、琴線に響くような音色とホスピタリティ溢れるスタッフがお客様を迎えます。

全32室の客室は、畳や障子などの和の要素を各所に取り入れ、落ち着いた洗練された空間を創出しました。広めのバスルームや、快眠を約束するシモンズ社と共同開発した最高級マットレス、美顔器やマッサージチェアなどを導入し、機能面からもくつろぎの時間を提供します。

また、「文化人を培った街」ともいわれる神保町ならではの、本や音楽、映画好きの方のために、客室ではビデオオンデマンドが無料でお楽しみいただける他、エレベータホールなどの共有スペースに設置された、あらゆる分野の古書はご滞在中ご自由にご利用いただくことが可能です(ご希望であればご購入いただくことも可能)。

水引の花をデザインしたホテルロゴには、お客様との出会い(ご縁)を花に例え、この花をやがて大きく咲かせたいという想いを込めました。本日より、宿泊ご利用のお客さま先着500名様には、このロゴがチャームになった「SAKU REN JIMBOCHO オリジナルブックマーカー」をプレゼントいたします。

- **米国ヴィクター社製 手巻蓄音機 ヴィクトローラ「クレデンザ」(Victrola Credenza) とは**  
「幻の蓄音機」「希代の名機」「蓄音機の神様」と評される逸品。マホガニーのキャビネットに、1.8mのホーンが収納された最高峰モデルは、当時、家が一軒建つほどの値段がしたとも言われ、愛好家の垂涎の的でもあった。耽美な音色、音質、音量、どれをとっても申し分がない人気モデルで、今もなお、ファンが多い名機。

- **「神保町」について**

東京都千代田区に位置する世界最大の「本の街」。一般的に神保町の本屋街と呼ばれる一帯には、約 180 店舗が集積。同時に古くから続く、アナログレコード店や老舗楽器店も多く、文化の街として国内外から多くの人々が訪れる文化街。

- **「SAKU REN JIMBOCHO / サクレン神保町」とは**

2018年2月1日(木)に、株式会社リヴホテルが神保町に開業するレトロモダンをテーマにしたホテル。心身ともに癒される宿泊体験の提供を「音」「美容・健康」などに特化した、独自のおもてなしサービスを展開する。全32室、5タイプある客室は、畳や障子など和の要素を要所に取り入れたクラシカルな設えが特徴。

インテリアデザイン及びコンセプトメイクは、100件以上のホテルや旅館の経営コンサルティングを手掛けてきた株式会社咲楽(東京・渋谷区 代表取締役 高橋祐一)が担当し、ホテルの運営管理は、咲楽のグループ会社である株式会社ケラスホテル&リョカン(東京・渋谷区 代表取締役 高橋祐一)が担当する。

客室料金：約20,000円/部屋～

- ◆ 所在地 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2丁目5-13
- ◆ 電話 03-6261-0340
- ◆ 公式ホームページ HP <https://saku-ren.com/>

<本件に関する報道関係のお問合せ先>

「SAKU REN JIMBOCHO」広報事務局(共同ピーアール内)  
担当/南里、川島

TEL : 03-3571-5326 FAX : 03-3574-0316

MAIL : [sakuren-pr@kyodo-pr.co.jp](mailto:sakuren-pr@kyodo-pr.co.jp)